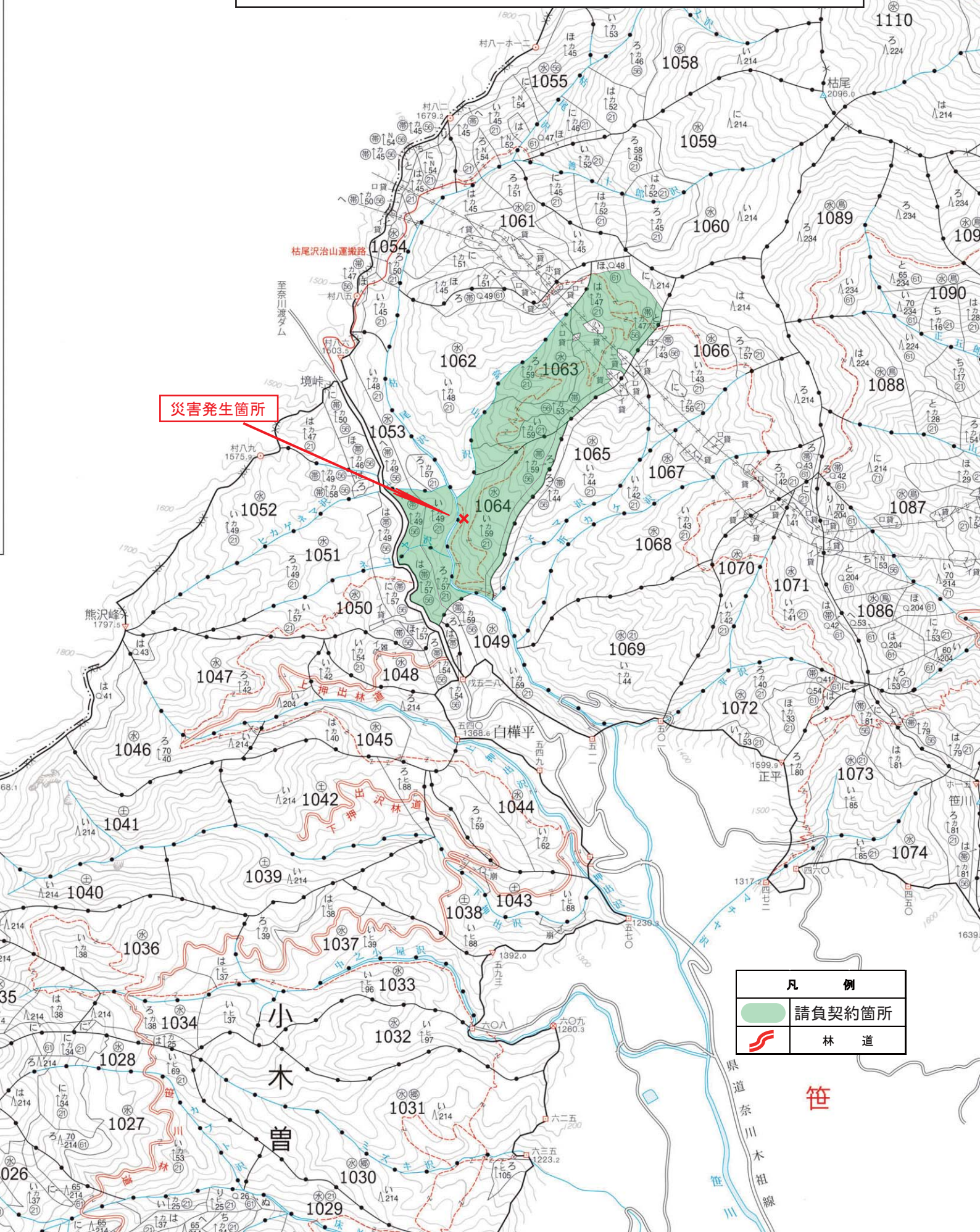


1 署 等 名	木曾森林管理署
2 事業の種類	請負事業(造林)
3 災害発生日時等	平成27年 6月 8日(月) 9時 5分頃発生 怪我の程度:左第1趾切断 休業見込み:2ヶ月
4 災害発生場所	長野県木曾郡木祖村 小木曾国有林1064い林小班
5 契約相手方	木曾協和産業株式会社 代表取締役 神田清二
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢: 34歳 性別: 男 2の事業の経験年数: 7年 雇用区分: 常雇 社会保険等加入状況: 労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従事作業	伐倒作業(保育間伐活用型)
9 災害概況	<p>当日、被災者は同僚5名(荷掛A・C、造材B、集材機D、伐倒E)と土場でのミーティングを終えた後、7時50分頃から先山へ移動を開始し、被災地周辺での伐倒作業に従事していた。</p> <p>9時05分頃、被災者は集材線の架設作業に支障となる急傾斜地(傾斜68度)にあったカエデ立木①(胸高16cm、樹高9m)をチェーンソーで伐倒した。</p> <p>次に、カエデ立木②(胸高20cm、樹高12m)を伐倒するため、カエデ立木①の切株を足場として左足を置き伐倒を始めた。</p> <p>カエデ立木②は二又木であり、根元付近で2本に分かれている状態であったため、初めにカエデ立木②-1を斜面下方からチェーンソーを入れて伐倒した。</p> <p>続いて、カエデ立木②-2の斜面下方に手前側から突っ込み切りを行い、受け口として6cm程切った。</p> <p>最後に、カエデ立木②-2の斜面上方から追口切りを開始し、カエデ立木②-2が傾きかけたので速度を速めて追い口切りを行ったところ、合わせ切りであったために、伐倒木の根元が、カエデ立木①の切株に置いていた被災者の左足の上に滑り落ち被災した。</p> <p>被災者は同僚Aに被災したことを無線で連絡した。同僚Aは直ちに同僚Bに救急車の要請及び会社への連絡を指示し、被災者の救助へ向かった。無線で災害発生を知った同僚C、D、Eも被災者の救助に向かった。</p> <p>9時09分 同僚Bは木曾広域消防に携帯電話で連絡し、救急車の出動をお願いした。</p> <p>9時15分 同僚Bは会社社長に災害発生の連絡を行った。</p> <p>9時20分 会社社長は木曾森林管理署に災害発生の連絡を行った。</p> <p>10時15分 木曾広域消防が救急車へ被災者を収容し救急処置を行った。</p> <p>10時50分 ヘリ搬送により諏訪赤十字病院に被災者が到着し処置を行った。</p>
10 その他特記すべき事項	チェーンソー特別教育(平成20年5月21日 受講済)



# 災害発生箇所位置図

## 長野県木曾郡木祖村小木曽国有林 1064 い林小班

縮尺 1/20,000



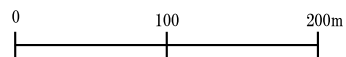
災害発生箇所

凡 例	
	請負契約箇所
	林道

笹

県道 奈川木祖線

# 災害発生箇所位置図



災害発生箇所

同僚E

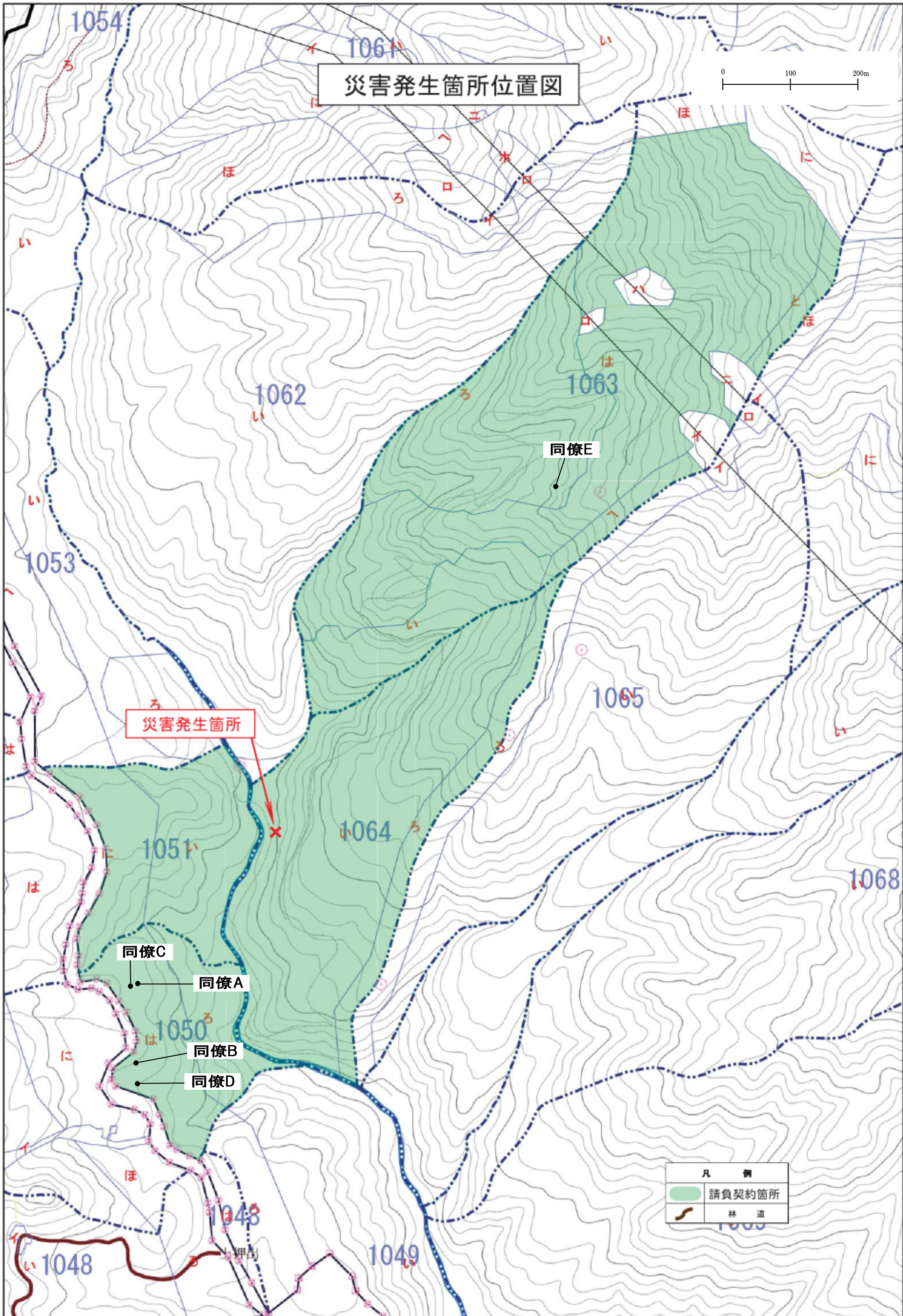
同僚C

同僚A

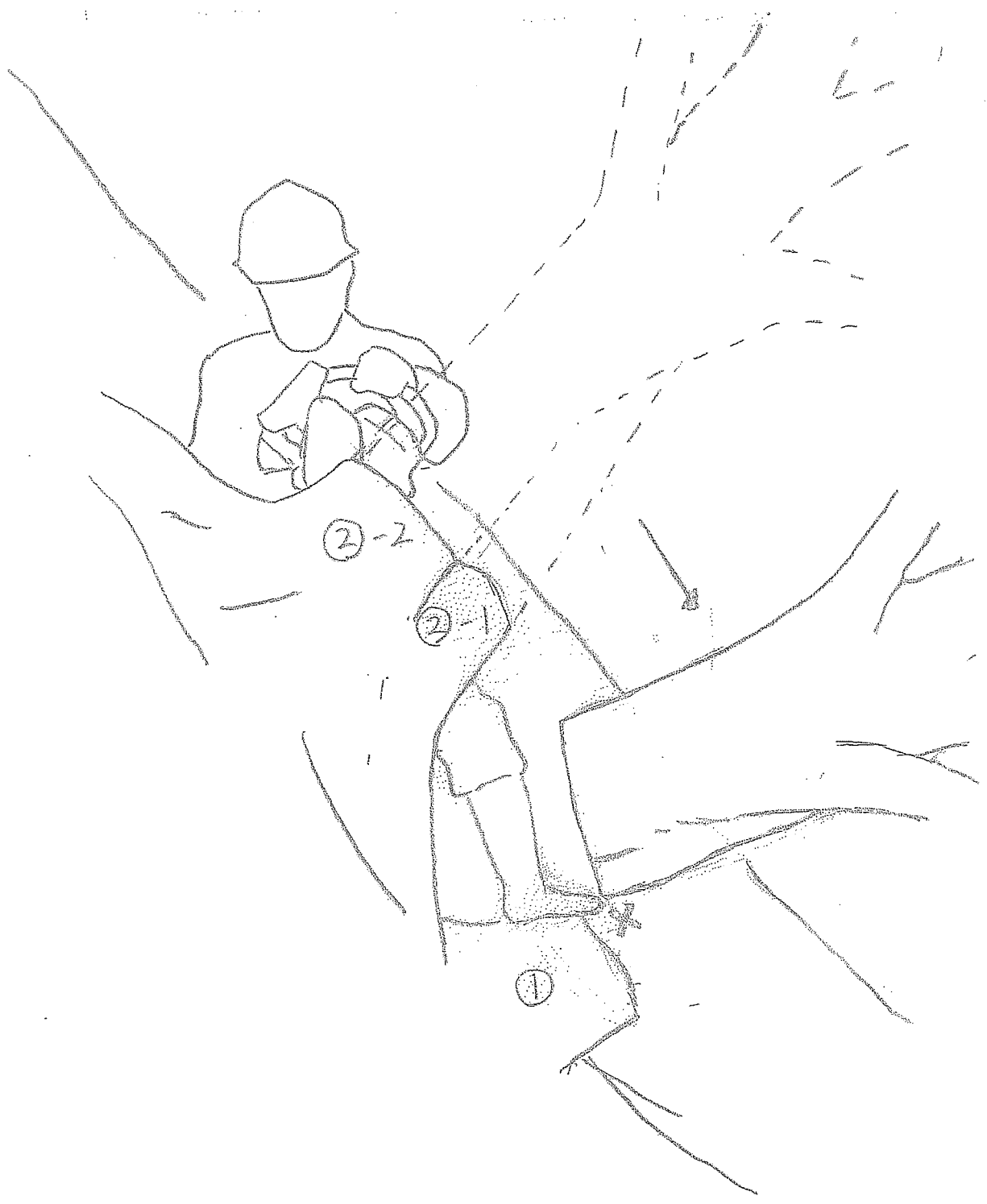
同僚B

同僚D

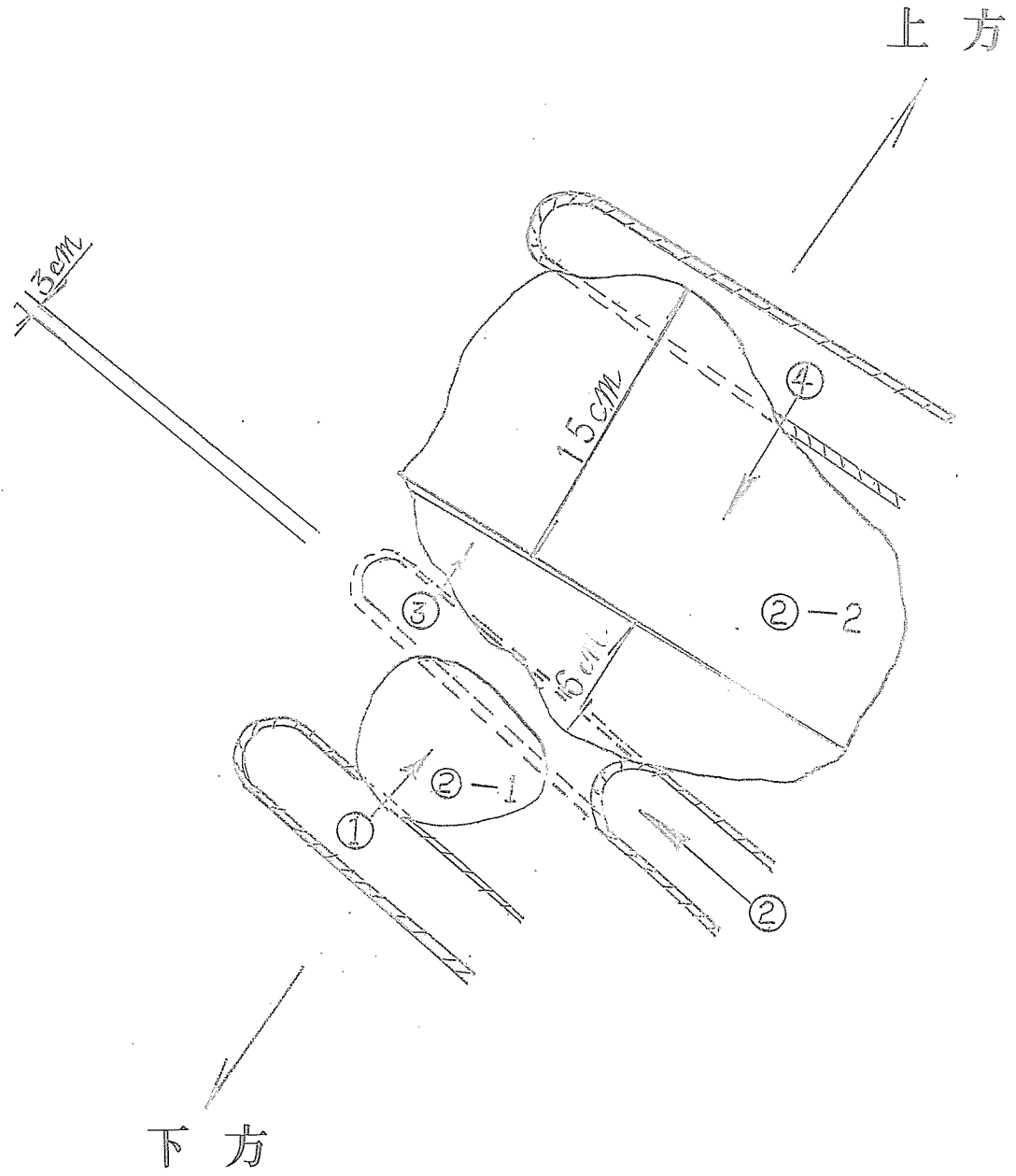
凡 例	
	請負契約箇所
	林道



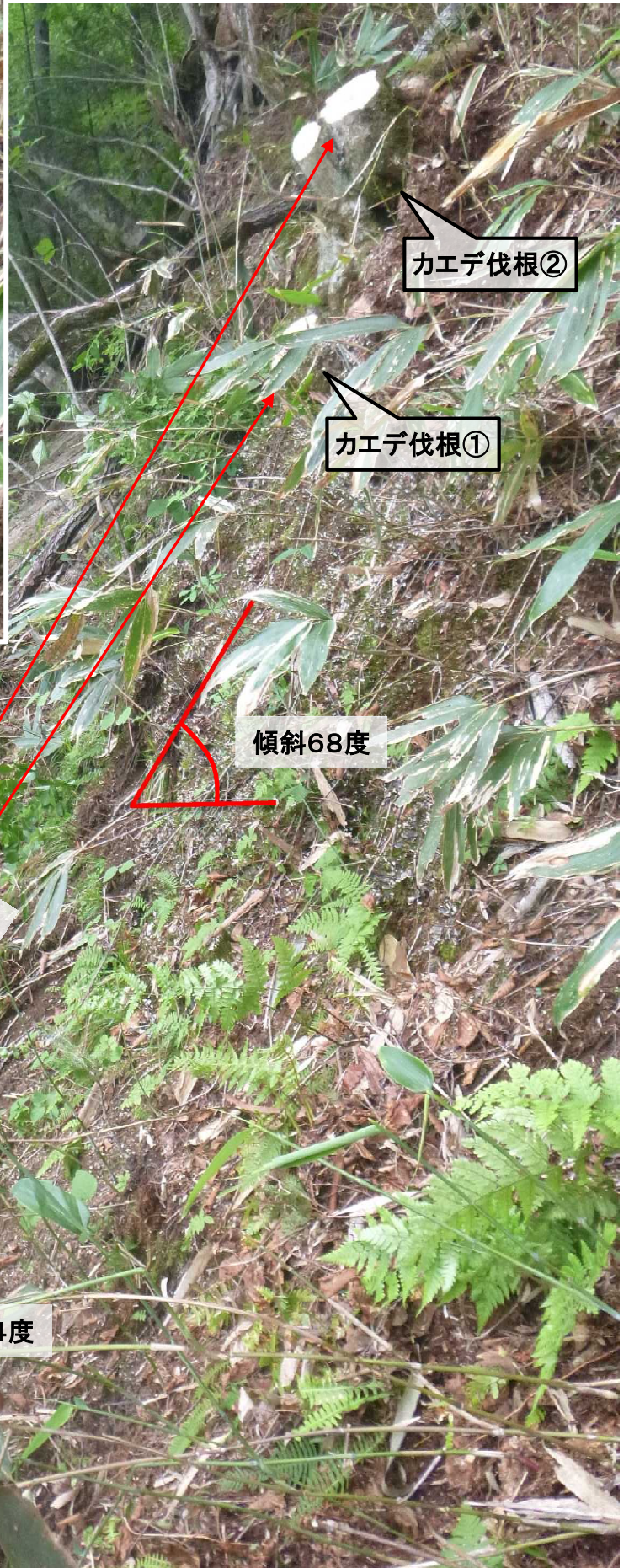
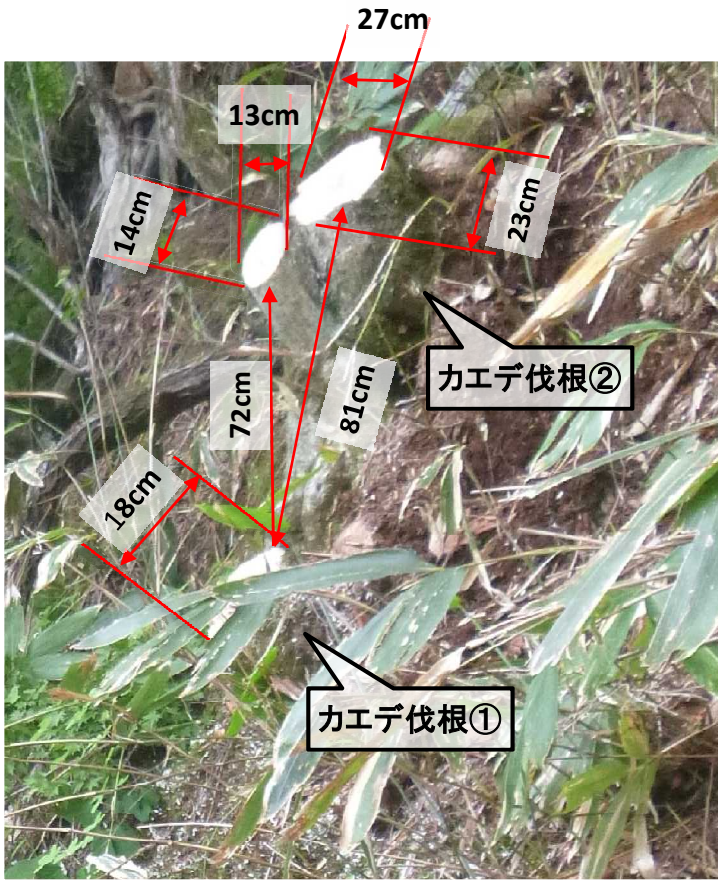
# 災害発生状況図



# 伐倒 流れ図



# 災害発生箇所



# 災害発生箇所②

